

# JCD

## Kansai

2014.3.Vol.69



NEW

# ダウンライト 3兄弟

選べる3タイプの調光スタイル

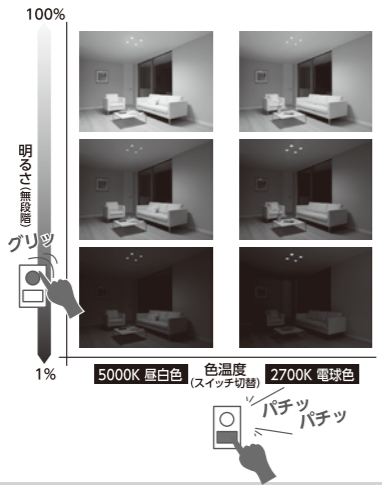
プルレス色温度切替調光タイプ  
ダウンライト

らくちょう

## 楽調

プルレススイッチで昼白色(5000K)と電球色(2700K)を切替え可能。明るさは100%~1%の範囲で自在に調節できます。

色温度切替・調光イメージ



昼白色と電球色を  
スイッチ切替え

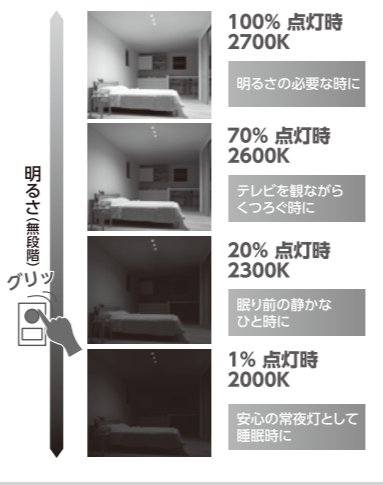
白熱灯風調光タイプ  
ダウンライト

おんちょう

## 温調

調光して明るさを落としていくと、よりあたたかい色の光に変化します。明るさは100%~1%の範囲で自在に調節できます。

色温度・明るさ同調イメージ



もっとあたたかい色へ

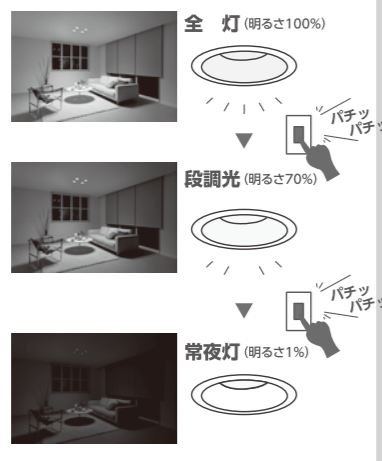
プルレス段階調光タイプ  
ダウンライト

だんちょう

## 段調

プルレススイッチで明るさを100%-70%-1%に切替えられ、調光器がなくても手軽に室内の雰囲気を変えられます。省エネにもおすすめの器具です。

段階調光イメージ



明るさをスイッチ切替え

### LINE UP

楽調 らくちょう	DDL-4397FW 11,000円(税抜) 白熱灯100Wタイプ / LED9.1W / φ125 / 高気密Se形
	DDL-4396FW 10,000円(税抜) 白熱灯60Wタイプ / LED6.1W / φ125 / 高気密Se形
	DDL-4395FW 9,000円(税抜) 白熱灯60Wタイプ / LED6.1W / φ100 / 高気密Se形
温調 おんちょう	DDL-4401FW 12,000円(税抜) 白熱灯100Wタイプ / LED9.8W / φ125 / 高気密Se形
	DDL-4400FW 10,300円(税抜) 白熱灯60Wタイプ / LED7.2W / φ125 / 高気密Se形
	DDL-4399FW 11,000円(税抜) 白熱灯100Wタイプ / LED9.8W / φ100 / 高気密Se形
段調 だんちょう	DDL-4398FW 9,300円(税抜) 白熱灯60Wタイプ / LED7.2W / φ100 / 高気密Se形
	DDL-4405WW (昼白色) 9,800円(税抜) DDL-4405YW (電球色)
	DDL-4404WW (昼白色) 7,100円(税抜) DDL-4404YW (電球色)
	DDL-4403WW (昼白色) 8,400円(税抜) DDL-4403YW (電球色)
	DDL-4402WW (昼白色) 6,800円(税抜) DDL-4402YW (電球色)
	白熱灯100Wタイプ / LED9.1W / φ125 / 高気密Se形

大光電機株式会社  
本社/Tel.(06)6222-6240 Fax.(06)6222-6252  
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7高麗橋ビル



# JCD Kansai

## 2014.3 Vol.69

[表紙・デザイン]  
「宙へ」  
MINO CREER (ミーノ・クレエ)  
友田みのり



### 04 ● 特集

#### 水都大阪フェス2013

10組のデザイナーによる「世界のバルミュージアム」—— 辻村 久信  
ピクニック気分で時間を過ごす中之島公園「PICNIC RESORT」  
世界のバルミュージアム  
デザインで社会貢献!  
水都フェス2013出展記念パーティ  
JCDの見える化

### 06 ● 報告

#### 委員会報告

2013年日本の空間デザイン展 —— 松本 浩作  
関西デザイン学生シンポジウム2014 —— 松本 浩作  
夏休み! 親子de体験セミナー こどもたちと創る商店街 —— 中村 裕輔  
JCD関西支部 芸人と放送作家によるクロストーク&懇親会 —— 浦田 恭資

### 10 ● 報告

#### JCD関西支部活動報告

2013年度 JCD関西支部活動計画書 —— 岡島 昇  
2013年度 関西支部総会 —— 岡島 昇  
JCD関西支部 春の支部集会 —— 岡島 昇  
USD-O (大阪デザイン団体連合) レポート —— 白井 進

### 14 ● 連載

#### Working Now

新入会員紹介 —— 高橋 健太  
新入賛助会員紹介 —— 大和工業(株)メジャー

### 15 ● 報告

#### アーカイブ委員会報告

アーカイブ委員会の活動について —— 岡島 昇

2014年(平成26年)3月号  
vol.69 平成26年3月発行  
発行/一般社団法人  
日本商環境デザイン協会  
関西支部  
〒559-0034  
大阪市住之江区南港北2-1-10  
ATCビル ITM棟10階A-1  
(財)大阪デザインセンター内  
Tel./Fax. 06-6613-5557  
アーカイブ委員会  
委員長/岡島 昇  
担当理事/白井 進  
委員/森田 昭一  
金沢 明彦  
山田 悦央  
小川 芳輝  
制作/グラフィックアーツ ベルテ

10組のデザイナーによる「世界のバルミュージアム」

見える化委員会 委員長 辻村久信

●ピクニック気分を  
過ごす中之島公園  
「PICNIC RESORT」

水都大阪の魅力を発信するイベント「水都大阪フェス2013」が開催された。台風の到来など天候不順であったが期間中には5万人以上が来場した。その中で中之島公園PICNIC RESORT屋外で



世界のバルミュージアムへJCD関西支部では協賛参加しました。8月29日の主旨説明会から10月11日のイベント開始までタイトなスケジュールの中、デザイナーエントリーから始まり報道発表など実行委員の皆様の底力で実現しました。



<10組のデザイナーによる「世界のバルミュージアム」>

日時：2013年10月11日(金)～14日(月・祝)10:00～21:00  
場所：中之島公園芝生広場阪神高架下  
主催：一般社団法人水都大阪パートナーズ  
協賛：一般社団法人日本商環境デザイン協会 関西支部  
参加デザイナー：末波伸浩・辻村久信・長町志穂・橋本健二・(株)キヌガワ (以上JCD関西支部)  
阿曾実実・鳥井雅人・西山徹・三上紗慧・吉川誠司・吉本宗  
プロデュース/全体環境計画：辻村久信

●世界のバルミュージアム

世界10カ国のビール25種類を飲み比べ！各国のバーカウンターはJCDが所属のベテランデザイナーと関西で活躍する若手デザイナーが競演し、世界でここだけの「ビアカウンターミュージアム」をつくりました。世界の珍しいビールをユニークなバル空間で楽しめる、見て飲んで楽しい広場ができあがりました。会場の全体計画は実行委員長の辻村久信氏がデザイン製作担当し超ローコストながら美しい環境に仕上がりました。若手デザイナー6人のバーカウンターは賛助会員企業の皆様に協賛をいただき製作することができ、若手デザイナーのデザイン発表の場にもなりました。協力を感謝いたします。

●デザインで社会貢献！

2013年JCD関西では「デザイン職能の専門集団としてより広く社会に貢献しその活動が見える事業の実践」を目指しています。そのメイン事業のひとつとして「水と光のまちづくり」によって都市魅力を高め国際観光都市としての価値アップを目指す大阪府・大阪市のフラッグシップイベントである「水都フェス2013」への参加を企画しました。



●水都フェス2013

「世界のバルミュージアム」出展記念パーティ

10月11日夕方6時30分からは交流会担当でレセプションパーティを開催しました。屋外バル空間のため、一般のお客様も一緒になり夕暮れ時からのスタートで徐々に暗くなる中で、実行委員長の辻村久信氏のあいさつから始まり、参加した10人のデザイナーからバーカウンターデザインの説明もあり気楽なパーティの場になりました。会社帰り人なども集まり徐々に増え夜9時までパーティは盛況に開かれました。

●JCDの見える化

JCDはインテリアデザインの黎明期には「デザイン」そのものの存在や価値を広く一般に伝え広めるために専門家としての団体をつくってまいりました。創設から50年がたち社会が大きく姿を変える中、我々もその活動の範囲を広げ、より社会的な存在として進んで参りたいと思います。



## 2013年日本の空間デザイン展

共催イベント委員会 委員長 松本浩作

去る11月25日午後より、JID, DSA, SDA, JCDのデザイン4団体の共催による「日本の空間デザイン展」が大阪市庁舎正面玄関ホールにて開催されました。

これらは日本を代表する空間デザインに関わる4団体が、ジャンルごとに開催されたコンペティションの優秀な入賞作品等を一堂に集めた作品展です。この展示会はスペースデザイン・商環境デザイン・インテリアデザイン・サインデザインなど本年度の優秀作品等を展示するもので、現在の日本の空間デザインの潮流を知るだけでなく若手クリエイターや学生、さらには社会にも広く情報発信することにより、空間デザインを通じた住環境への意識や関心を高めることを、その主な目的としています。

今回我がJCDでは本年度の「JCD Design Award 2013」の応募作品448点(内、海外応募31点)の中から選ばれた、大賞の東急プラザ表参道原宿NAP建築設計事務所/中村拓志、株式会社竹中工務店/濱野裕司+伊谷峰+垣谷伸彦らの作品を中心に、計28点の作品を展示しました。

「JCD Design Award」は、空間デザイン領域における「コミュニケーションデザイン」という概念のもと、これからの空間デザインを予見させる作品、そして新たな逸材の出現を期待しています。商環境を中心と

### <2013年日本の空間デザイン展>

日時：2013年11月25日(月)~29日(金) 9:30~17:30  
場所：大阪市役所 正面玄関ホール  
来場者数：合計604名

する空間デザインの顕彰を目的として、1974年に公募形式ではじめられました。毎年開催する事で、その時代の空間デザインの価値と可能性を抽出し、さらにデザインの質と発見をより開かれたものとするために、2003年から公募対象をアジア地域に広げました。

審査は現在公開されており、多様な視点によって応募作を検証するために、継続して依頼する審査員以外に多くの特別審査員を招聘してきました。(エトール・ソットサス、アンドレア・ブランジ、ガエターノ・ペッシェ、シモ・ヘックラ、ジャン・ヌーベル、ケン・ヤング、山本 耀司、藤江 和子、宮本 亜門、糸井 重里、原 研哉、クライン・ダイサム、佐藤 卓、小山 薫堂、の各氏)

2006年にネット応募、ネット審査+公開審査、賞の枠組、名称などの改変を行い、現在の「JCD Design Award」に至っています。

平日の5日間の開催期間中、合計604名の方が来場されました。傾向としてはこのうち午前中が4割、午後に6割という来場傾向が見られました。



大阪市役所正面の窓を飾る作品も



## 関西デザイン学生シンポジウム2014

共催イベント委員会 委員長 松本浩作

### <関西デザイン学生シンポジウム2014>

日時：2014年3月7日  
場所：大光電機ショールーム「ライティングコア大阪」  
コメンテーター：山内勉氏 (JID)、松本浩作 (JCD)  
参加者：40名



去る3月7日、大光電機株式会社ライティング・コア大阪にて、JIDA, JID, JCD デザイン3団体の毎年恒例共催イベント「関西デザイン学生シンポジウム2014」が開催されました。このイベントにはJIDA 関西ブロックを幹事役として上記デザイン3団体に加え、後援として大阪デザイン団体連合 (USD-O)、また、大光電機株式会社さんをはじめとして多くの関係者にご協力をいただき開催することが出来ました。

今回のテーマは「かわいい」。近年この「かわいい」という言葉は日本のみならず海外でも通用する言葉として一般的に使われるようになってきました。

この「可愛い」もしくは「KAWAII」の意味合いも時代や社会の変化、世代、男女の違いなどによっても使い方も受け止め方も違いが表れており、デザインにおけるマーケティングにおいても重要なキーワードとしても位置づけられています。

そんな「かわいい」をテーマにどの様に学生たちが感じ、それをどの様に自分たちの世界で具現化表現したか等の活動を紹介しながら「かわいい」について論議がなされました。コメンテーターにはそれぞれの団体より山内勉 (福井工業大学デザイン学科教授、元JIDA理事長)、牧尾晴喜 (建築翻訳家・スタジオ OJMM 代表)、松本浩作 (照明デザイナー・有スタイルマテック代表) の3者を迎え、それぞれの立場でのこのテーマを語り合い、世代を超えた価値あるシンポジウムとなりました。その後学生と現役デザイナーたちとの交流会も行われ、若さあふれる有意義な懇親の場となりました。

パネリストとして参加した学生は、JIDA推薦の神戸芸術工科大学の池上さん、大阪芸術大学のプロダクトデザインコースの徳沢さん、西河さん、森本さんらのグループメンバーにサポートとして滋賀県立大学の金岡千賀子さん、大阪芸術大学の庄坪正則さんを加えたメンバーでプロダクトデザインの提案をされました。

JID推薦の大阪成蹊大学環境デザイン学科プロダクト・クラフトデザインコースの越野さん、塩田さん、中駄さんらの女性グループによる女性らしい視点

からのプロダクトデザインの提案をされました。

JCD推薦の関西大学理工学研究科ソーシャルデザイン専攻 建築分野修士課程 建築環境デザイン室の関谷さん、近藤さん、岡本さん、福間さん他のグループからは、環境に始まるJR大阪駅の「時の広場」での風車のイベントを中心とした「かわいい」切り口の発表がなされました。

各々約10分程度の短い時間でのプレゼンテーションで時間を気にしながらでありましたが、それぞれの世代、性別などからの感覚的な解釈や考えが出て、参加した私自身も改めて今回テーマの奥深さを実感したシンポジウムとなりました。

私見ではありますが今回のテーマは継続的なテーマとしても、もっと別の立場のデザイン関連学生等も参加していただいて、あらゆる立場からの「かわいい」議論を開けると、今後もっと広がりのあるシンポジウムの開催ができそうな気がしました。次回はJIDの幹事役で開催予定です。



## 夏休み! 親子de体験セミナー こどもたちと創る商店街

SODA委員会 委員長 中村裕輔

### ●商店街見学

最近では大型商業施設やフランチャイズ店での買い物が多い中、昔ながらの商店街で、お店の人と会話をしながら買い物をする様子をこどもたちに体験してもらいました。

会話の中には、いろいろな話題や情報があり、そこには単なる買い物以外の意味があり地域でのコミュニティの一環を担っていることをそれとなく感じてもらうのが趣旨です。ましては昨今では、こどもが見知らぬ大人とコミュニケーションをとる機会が著しく減っており、この体験を通じてこどもたちの視点を広げることができればという趣旨です。

このことを踏まえて、模型創りに励んでもらいました。お店をデザインすること自体が、お店の人がお客様に伝える行為を具象化したものなので、レイアウトや形、色などになんらかの良い影響をあたえてくれたものと思っています。

### ●ワークショップ

こどもたちそれぞれの自由な発想を生かして、商店街に並ぶような小さいお店を創りました。模型の大きさは40cm四方程度でスケールは約1/7。

まず何屋さんを創るのかを決めて、マテリアルを選びながらイメージを膨らませて作業を進めてもらいました。又、最後には照明をセティングするので、照明の光り方や色もサンプル模型を見て意識してもらうようにしました。

日頃あまり見たことがないような本物の建材を手に取り、こどもたちの高揚した感じやイメージがどんどん広がっていく様子がひしひしと伝わってきました。

お店のインテリアと商品と店員さん。こどもたちは誰に教わることなくお店を構成する大事なことがらを理解しているようで驚きの連続でした。

最後にはみんなで作品を並べ商店街をつくりました。

### <夏休み! 親子de体験セミナー こどもたちと創る商店街>

日時：2013年8月24日(水) 10:30～16:30  
場所：大阪市立住まい情報センター  
参加者数：小学生20名、保護者19名で合計39名



## JCD関西支部 芸人と放送作家によるクロストーク&懇親会

交流委員会 委員長 浦田恭資

### <芸人と放送作家によるクロストーク&懇親会>

日時：2013年12月3日(火) 18:30～21:00  
場所：レストラン コンタクト  
参加者数：正会員13名、賛助会員27名、会員外13名 合計53名

MBS・テレビ朝日などで活躍中の放送作家・丸尾雄希さんと、よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属のピン芸人・山本晶子さんにお越しいただきクロストークを行いました。

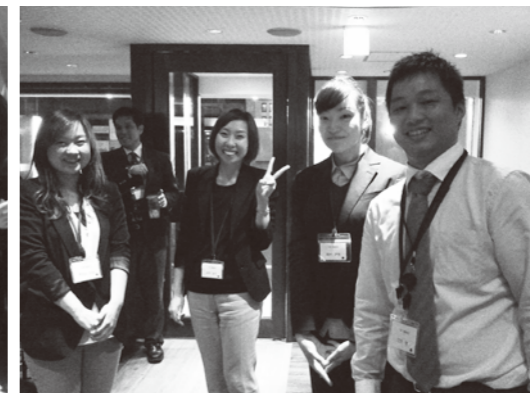
番組やお笑いを創る制作者と現場でお笑いを創る芸人は、私たち商環境デザインに関わる者と異業種なれど、根本で何か共通点やヒントがあるのでは? との趣旨で企画、「プレゼン時のこれで一発逆転!! 心をつかむ話術」と題し、お話いただきました。

やはり芸人さん、はじめの掴みから笑いをおこし、皆、話に引き込まれていきました。情熱を伝える事の重要性や、時には同情を誘うトークを挿むことで人間味が現れ、“可愛がられる”事が仕事上でも潤滑油となり、最後の決め手にもなりえる——とお話いただきました。また、「素朴な疑問」への返答では、笑いや同情を誘うトークに、いつの間にか心を掴まれ、楽しい時間を満喫できました。

そんなお二人のなごやかなトークの流れのまま会場は年忘れパーティへと移ります。

今回は新人会員の(株)メジャーの高橋健太さん、新入賛助会員の大和工業(株)さんをはじめ、会員以外にもJCDの活動に興味を持っていただいた方々、OBの方々、会員事務所のスタッフなど幅広い人達に大勢参加いただき、おいしい料理とお酒を楽しみながら皆さんにぎやかに交流を深めていただきました。

次回も交流委員会から楽しい企画を用意してご提案しますので楽しみにお待ちしております。



## 2013年度 JCD関西支部活動計画書

アーカイブ委員会 岡島 昇

### ■2013年度の取組みにあたって

- ・「JCD関西の見える化」「デザインによる社会貢献」を2大柱とする活動の実施
- ・役割分担の明確化（全員分担への再トライ）
- ・会員と賛助企業メリットの見える化

### ■活動内容

#### 1. 社会貢献による「見える化」事業の実施

##### SODA事業「子供たちのワークショップ2013」(8/24) 公共イベントへの参画（水都大阪2013等10月）

子供たちへのデザインワークショップや地域活性化イベントでのワークショップへ団体として参画し、会員のデザインスキルと賛助企業の材料支給による団体力を活かした社会的活動を実施。その際、賛助企業をスポンサー表記するなど、賛助企業メリットも強化する。

#### 2. 他団体共催事業を利用した支部活性化と懇親

##### 関西学生シンポジウム（秋） 日本の空間デザイン展（冬）+トークイベント 大阪デザインサロン

定例化しているイベントをさらに発展させるため、会員の参加・利用促進と、会場での懇親をはかる。

#### 3. 情報発信の強化（Facebook, HP, JCDkansai）

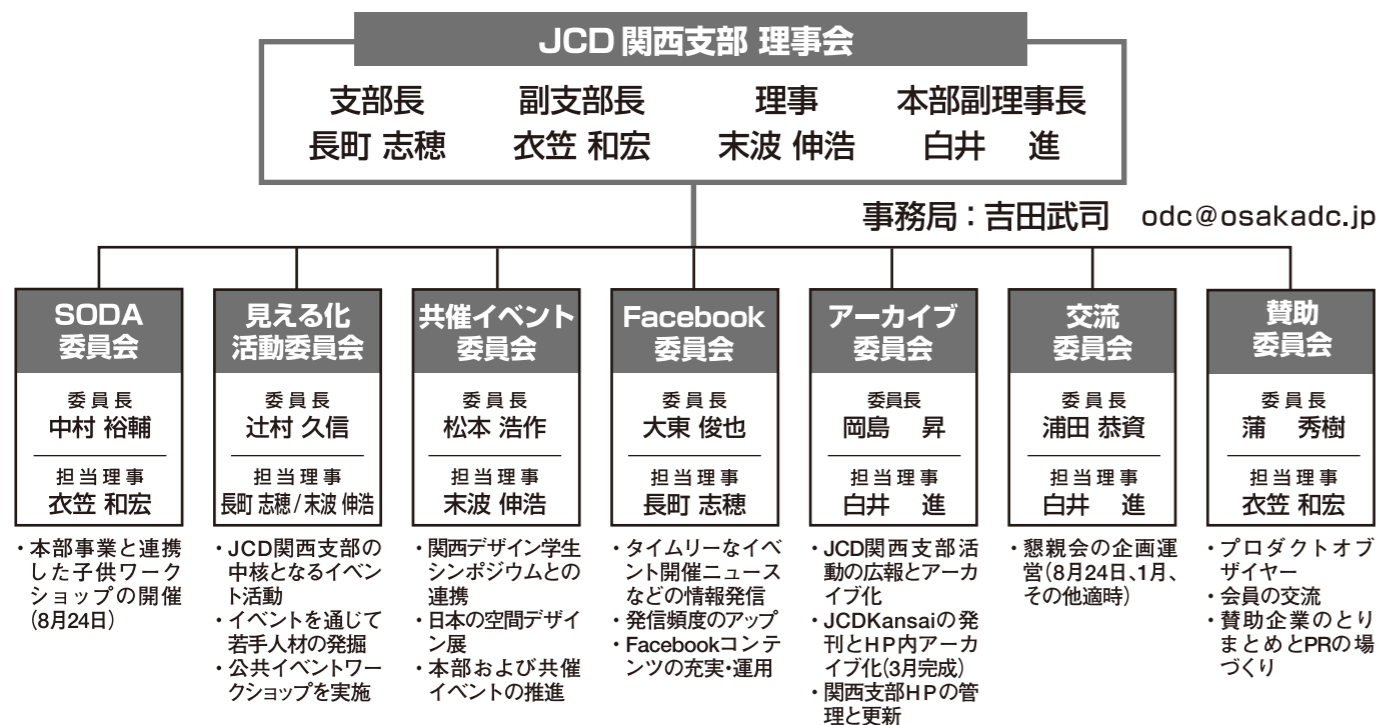
**Facebook**：コンテンツの充実をはかり、発信頻度のアップ。  
**Home Page**：会員情報ページの新設、企業リンクの充実。  
**JCDkansai**：年間活動の集積としての年1回発刊を目指す。

#### 4. 懇親イベントの実施

ビアパーティおよび新年会の実施、若手の委員長起用による活性化（上記イベントとの連携もはかる）。

### ■組織

#### （一社）日本商環境デザイン協会・関西支部 2013年度組織表



## 2013年度 関西支部総会

アーカイブ委員会 岡島 昇

6月25日（火）会場は中央電気倶楽部にて関西支部総会が開かれました。

中央電気倶楽部は大正3年につくられた関西有数の倶楽部です。本館は昭和5年「大大阪時代」に建てられ、平成21年には経産省によって「近代化産業遺産」に認定されました。

17:30からの総会では本部総会議決要約報告、続いて金沢氏が評議員となり表彰されました。また関西支部の理事欠員に対して次点であった末波氏の理事繰り上げを本部総会で承認されその報告が行われました。末波氏からは再度理事として活気ある関西支部に向けて支部長をサポートしていくとの決意表明がありました。

長町支部長からはさらに支部決算報告と平成25年度JCD関西支部の活動計画が発表されました。「JCD関西の見える化」「デザインによる社会貢献」を2本柱とする活動の実施です。また各委員長からは全体方針に基づいた中、今年度の具体的活動方針も同時に発表されました。昨年との違いで一番大きなことは、まずデザイナーズアクセスは今年度はプランの年としてより充実したイベントにするための計画に集中し次のカタチを見つけていき来年度の開催に結び付けるとの発表がありました。また再度交流委員会が復活されたことも大きな変化です。長町支部長より昨年の反省か

### <JCD関西 2013年度 支部総会>

日時：2013年6月25日(火)  
総会 17:30～  
懇親会&賛助会員PR会 18:30～21:00  
場所：中央電気倶楽部  
参加者数：35名

ら今年度は会員及び賛助会員交流の場をさらに設け、若手交流委員長起用により懇親イベントなども活発化していきたいとの言葉もあり、活気あるJCD関西支部を目指すとの発表でした。

18:30からは賛助会員による恒例のPR会が開かれました。各社とも商品を絞り分かりやすいプレゼンテーションで説明いただきました。いつもながら興味の湧く商品が多くこういった機会を別の場でも設けられないかと思いました。また残念なのは昨年より減少している支部総会への正会員の参加が少ないことです。今後は長町支部長の方針発表にあったように正会員の参加をさらに呼び掛けていくべきと感じました。

19:00からは懇親会も始まり、歓談が進みお酒も進むにつれ段々と皆さんの笑顔も増しあつという間の2時間でした。楽しい交流の時間を過ごして頂けたかと思えます。これからもっとこんな場をどんどん増やして活気ある関西支部にしましょう。



## JCD関西支部 春の支部集会

アーカイブ委員会 岡島 昇

4月1日に「一般社団法人日本商環境デザイン協会」として新しいスタートを切った最初の交流行事として春の集会を開催しました。「機関誌JCDkansaiアーカイブ発表会」としてまた昨年亡くなられたアーカイブ化を推進されていた三嶽理事への報告会を兼ねて行われました。当日はさらに会員OBの方にも参加していただき旧交を温めました。

18:30からの集会スタートはまず長町支部長から協会の名称変更報告がされました。引き続き昨年一年の活動を振り返っての反省と平成25年度に向かったの改善に対する意気込みを会員及び賛助会員の皆様へ伝えました。その後アーカイブ委員会の岡島委員長から機関誌JCDkansaiの1984年創刊号から67号までの28年分の機関誌のデジタル化とホームページ内へのアーカイブ化を発表されました。今後は一般の人もホームページからJCD関西の歴史が閲覧できるようになります。また同時に更新が遅れていた関西支部のホームページのリニューアルと内容更新が4月にアッ

### <JCD関西支部 春の支部集会>

日時：2013年4月23日(火) 18:30～20:30  
場所：TOTOテクニカルセンター  
参加者数：45名

プされたことも報告されました。

19:00からは賛助会員の紹介と懇親会がスタートされました。会場には機関誌JCDkansaiの創刊号から68号までを展示し、5名参加されたOBの先輩方と投稿を懐かしく読ませて頂きながら親交を深めました。途中にはOBの紹介やホームページのリニューアルからアーカイブ化への多大な協力のあったベルテの村田さんの紹介などもありました。急な開催でありながら多くの会員と賛助会員の皆様、さらに会員OBの方に参加いただき盛況な会となりました。このようなOB会員と現役会員の交流の場だけでなく新旧の現役会員どうしの交流の場、気楽に集まれる場を今年度は積極的に催していただけたらと感じました。



## USD-O (大阪デザイン団体連合) レポート

JCD本部 副理事長 白井 進

昨年、2月1日初回を開催しスタートした「大阪デザインサロン」は、USD-Oのデザインサロン委員会を中心に運営に関わり、これまで回を重ね14回開催してきた。

これはUSD-O自体数多くのデザインに関わる専門家集団でありながら、地域行政との結びつきが小さく、幅広い専門知識やネットワークを機能させ、行政や地域社会に広げていくため団体連合として議論の場を構築していこうという試みである。以下、開催日時、テーマのレポートをまとめた。(下表)

以上、グランフロント北館のナレッジサロンに会場を移してからは定例化のイメージが浸透し、意図してきた常設のサロンとして定着してきたようである。

また大阪商工会議所主催の「大阪勤業展2013」に初めて出展し、USD-Oとして「デザイン特別コーナー」を設置し、ブース展示・デザイン相談・デザインセミナーを行った。

### <第14回 大阪デザインサロン>

日時：10月23日(水) 10:00～17:00  
10月24日(木) 9:30～16:00  
場所：マイドームおおさか1～3階 展示ホール  
(大阪市中央区本町橋2-5)  
主催：大阪商工会議所、堺商工会議所、大阪府商工会連合会  
出展者数：340企業・団体、351ブース<過去最多>(デザイン特別コーナーを含まず)  
出展業種：生活関連用品(51社)、サービス(41社)、化学・エネルギー(17社)、紙印刷(21社)、食品(4社)、各種団体等(8団体)、機械・器具・部品(80社)、金属(31社)、繊維(7社)、建設・建材(16社)、環境・衛生(22社)、情報・通信(43社)

これは大阪府内の優秀な中小企業等が一堂に集まり、販路の開拓等を行う展示商談会(多業種型総合展示商談会)を開催し、参加者のビジネスチャンスの拡大、企業間における幅広い交流の促進を図り、経済の活性化に資する事を目的とするものです。

第1回	2月1日(金)	大阪市営交通のデザイン	DAIKOショールーム
第2回	3月8日(金)	デザインの力で行政を変える	〃
第3回	4月11日(木)	大阪デザイン(あきんど)塾	〃
第4回	5月10日(金)	うめきたナレッジキャピタルで夢を描こう	ナレッジサロン
第5回	6月3日(月)	世界に通用するデザイン力!!	〃
第6回	7月16日(火)	クリエイターがつくるバードハウス展 動画で見るミラノサローネ	〃
第7回	8月19日(月)	ブランド戦略としての色使い!	〃
第8回	9月24日(火)	激変する世界の都市照明デザイン	〃
第9回	10月21日(月)	デザイナーが組織で活動するってなに?	〃
第10回	11月25日(月)	鉄道車両のデザイン 最新の権利保護について	〃
第11回	12月24日(火)	和紙で包む楽しいモノ・コト	〃
第12回	1月20日(月)	社会に『デザインを発掘し、デザイナーの知的財産として守り活用に繋げる』	〃
第13回	2月24日(月)	バッグ素材から見える新しいデザイン	〃
第14回	3月20日(木)	有機EL照明	〃



### ● 新入会員紹介 ●

**高橋 健太 Kenta Takahashi**

株式会社メジャー 代表取締役

商空間を専門にデザインしております。物件前を歩く人の年齢層・男女比率・歩く速さ・買い物客か通行人か等、その店舗のターゲット層と比較しながら、マーケティングを視野に入れたデザインをする事を意識しています。クライアントに儲けて頂いて、結果そのデザインの評価につながるのではないかと考えています。創業より6年目のまだ経験の浅い会社です。皆様のご経験やお知恵をお借りし、情報の交換をさせて頂くことができたら思い、入会させて頂きました。今後とも宜しくお願い申し上げます。



株式会社メジャー  
代表取締役 高橋 健太  
〒541-0046  
大阪市中央区平野町3丁目4番9号  
旭洋ビル5階  
tel.06-6226-8607  
http://www.ma-jor.co.jp/

### 新入賛助会員紹介

**大和工業株式会社**

1919年に創業した弊社は、時代の流れに応じて洋家具から百貨店の陳列ケースの製作、その後、内装一式工事へと事業領域を拡大してまいりました。

大阪の自社工場内において、什器の製作から塗装、仕上げまで担えるのが強みです。

施主の意向を踏まえ、デザイナーの感性を汲みつつ、技術的に可能かどうか、コストとの兼ね合いも考え、両者をつなぐパイプ役としてお役立ちさせていただきます。



**大和工業株式会社 daiwa**

〒536-0007 大阪市城東区成育3丁目13番6号

TEL.06-6934-8686 FAX.06-6934-6911  
email:info@daiwa-kougyou.co.jp  
http://www.daiwa-kougyou.co.jp

**株式会社デビス**

**株式会社デビス**  
全国のデザイナーと共に

**DS**  
AMENITY COMMUNICATION  
**DEVISE**  
一級建築士事務所

**夢をかたちに。**  
http://www.devise.co.jp

JCD の会員の皆様、以前からも色々イベント等も参加させて頂いておりましたが、この度正式に賛助会員となりました株式会社デビスと申します。我々は創業 25 年以來、業種・業態にとらわれず全国のデザイナー様と共に「夢をかたち」にをキャッチフレーズに施工業務に携わってまいりました。さらに今年を我社では、顧客価値創造元年と位置付け全国のデザイナー様と顧客の内なる思いにさらに応え続けられる企業を目指し躍進してまいります。何とぞ、宜しくお願い致します。

株式会社 デビス 代表取締役 湯川 正

□大阪本社 〒587-0062 大阪府堺市美原区太井 360-12  
TEL:072-362-7180/Fax:072-362-7171  
□東京支店 〒142-0043 東京都品川区双葉 4 丁目 2-6  
TEL:03-5788-2093/Fax:03-5788-2094  
□HP http://www.devise.co.jp



アーカイブ委員会 委員長 岡島 昇

### アーカイブ委員会の活動について

今期よりアーカイブ委員会ではJCD関西支部の活動発表を年一回でなく、イベントが完了後、極力早く会員の皆様にメール発信又は郵送で送るようにしてきました。

2013年9月には①JCD 関西支部春の支部集会、②JCD 関西支部総会の発信、2014年2月には遅ればせながらSODA 委員会の③「親子 de 体験セミナー子供たちと創る商店街」、交流委員会による④「芸人と放送作家によるクロストーク&懇親会」、共催イベント委員会による⑤「日本の空間デザイン展」を発信しました。

少しずつ遅れがちになり申し訳なく思いますが、なんとか発信をしてきました。今後はさらにタイムリーにイベント活動を会員の皆様に発信できるように委員会として活動してまいります。今後とも原稿への協力をお願いします。

#### ■JCD関西支部ホームページの更新

機関紙発刊と同時に「ホームページ」の内容更新も行いました。更新は年二回程度になりますがJCD関西支部の活動内容をストックしていきます。「ホームページ」は機関紙「JCD-Kansai」のアーカイブ機能に集約します。

#### ■JCD関西支部会員の皆様の紹介ページ

この度JCD関西支部ホームページ上の会員紹介ページの再編集に取り組む事になり、3月には会員の皆様に案内を発信させていただきました。ご協力をお願いいた

JCD Kansai Japan Commercial Environmental Design Association  
一般社団法人 日本商環境デザイン協会 関西支部

site menu  
トップページ  
概要  
アーカイブ  
会員紹介  
入会案内  
facebook  
JCD 関西支部 事務局

Copyright © 2013 JCD 一般社団法人 日本商環境デザイン協会 関西支部 All Rights Reserved.  
アーカイブのページでは創刊号からJCD kansaiがご覧頂けます。PDF形式ですのでダウンロードしてゆっくりご覧下さい。

します。データが集まった順にホームページ上に作成してまいります。

#### ■JCD関西支部の歴史編集ワーク

委員の皆さまからJCD関西支部の歴史をもう一度まとめてはどうだろうとの話があり資料収集に着手はしましたが、編集までは行き着きませんでした。来期も引き続き歴史編集ワークを継続させていただきます。

**GEMINI**

あたたかい光、やさしい光、やすらぐ光——。  
感覚として光を捉える感性と、ライフスタイルの変化や時代のニーズとともに進化してきた「あかり」。  
LEDにより「あかり」の進化のスピードはさらに加速し、省エネなどの効率だけではなく、人と空間を調和させる、「あかり」のデザインが求められています。  
私たちは、これまで蓄積してきたノウハウとデザイン力を駆使し、快適な照明空間の演出をサポートするとともに、人々の五感を刺激し、感性を呼び覚ます、LEDの「あかり」を提案していきます。

**感性を呼び覚ます“あかり”へ**

**maxRAY** http://www.maxray.co.jp  
A Harmony of Light and Space 照明器具の専門メーカー マックスレイ株式会社

大阪支店 大阪市城東区鴨野西4-6-22 〒536-0014  
TEL.06-6967-0123 FAX.06-6967-0837  
東京 大阪 名古屋 福岡





# KOIZUMI LIGHTING OPERATION STUDIO (KLOS) THE PLACE OF THE CREATION OF WHICH IT COMPLAINS TO SENSITIVITY.

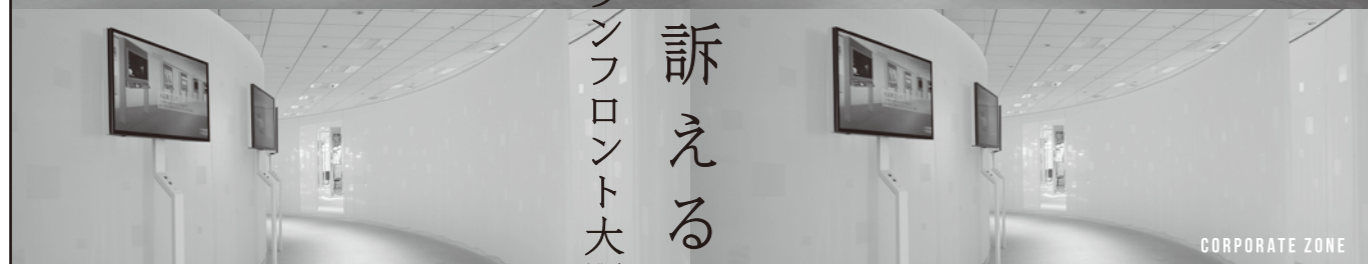
LED照明提案型施設「KLOS」は、全長100mのブラインドと650mのデザインウォール(カーテン)で外光を制御し、施設全体で光のあり方を表現しています。「光」を共通言語にあらゆる垣根を越えて、さまざまなヒト・コト・モノが交わる(クロスする)場でありたいと考えています。「KLOS」から放たれる新たな光をご体験ください。



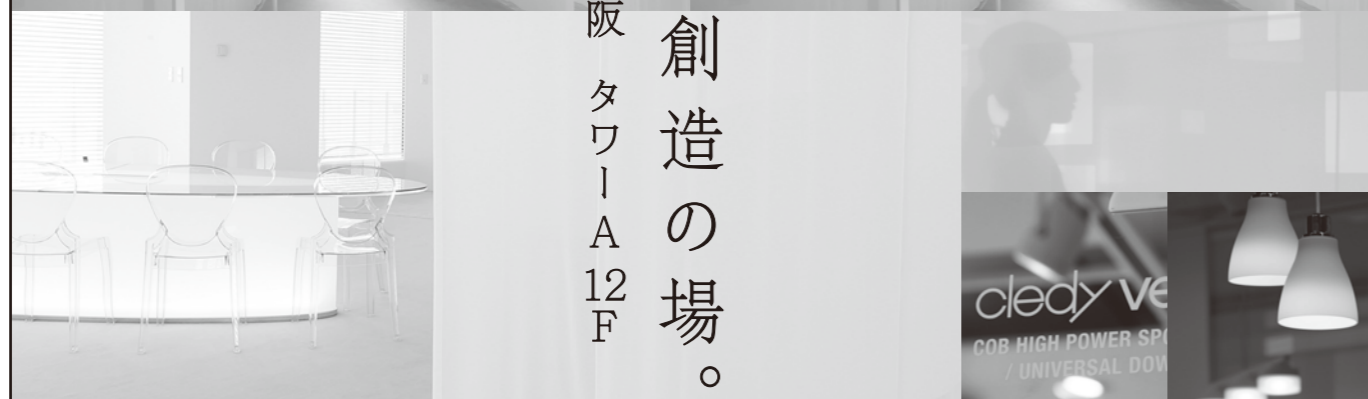
THE 12TH FLOOR OF THE GRAND FRONT OSAKA



PRODUCTS ZONE



CORPORATE ZONE



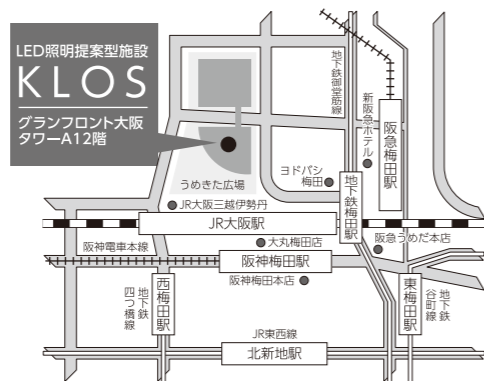
感性に訴える創造の場。  
グランフロント大阪  
タワーA 12F

## ACCESS

〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20  
グランフロント大阪 タワーA12階  
TEL:06-6485-5211 FAX:06-6375-0222  
開館時間:10:00AM~6:00PM(予約制)  
休日:水曜日(但し祝日、祭日の場合は営業)  
年末年始・夏期休暇

◎交通案内  
公共交通機関でお越しください。専用駐車場はございません。

12階への直通エレベーターはございません。南館2階タワーA  
オフィス入口より、9階スカイロビーでエレベーターを降り、  
低層バンク用(11階~18階)に乗り換えて、12階までお越しください。



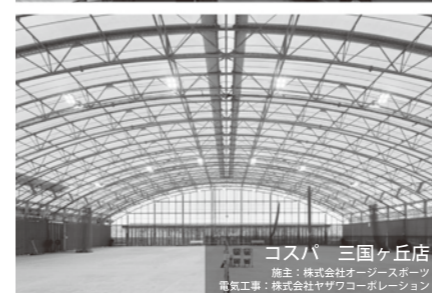
天満屋ハッピータウン 原尾島店  
施主:株式会社交通屋大塚  
設計:株式会社スペース



大阪木材仲買会館  
施主:大阪木材仲買協同組合  
設計・施工:株式会社竹中工務店  
電気工事:朝陽電気株式会社



フォルクスワーゲン 神戸東  
設計:永森建築事務所



コスパ 三ヶ丘店  
施主:株式会社オーソースポーツ  
電気工事:株式会社ヤザコソリューション



サイクルベースあさひ 二条店  
施主:株式会社あさひ  
設計:AMUSE  
施工:株式会社清口工務店



大阪経済大学 4期棟  
施主:学校法人大阪経済大学  
設計・施工:大成建設株式会社  
電気工事:株式会社きんてん



虹の湯 大阪狭山店  
施主:株式会社アールアンドビー  
設計:株式会社空子空間デザイン研究所  
照明設計:海辺照明研究所

人と地球に優しい  
未来の光を創造します。

理想の照明空間マネジメントシステム  
Smart LEDZ

その光を、ショールームで体感してください。

▶▶▶ 大阪・本社ショールーム TEL:06-6267-7015  
〒541-0053 大阪市中央区本町1-6-19



**Panasonic**



Round Type

やわらかい印象の建築と融合する光

Soft Light

SmartArchi



Line Type